

令和5年度 学力向上に係る効果的な取組事例
 「学びを深めるための個別最適な学びと協働的な学びの
 一体化を図るための実践事例」

吉川市教育委員会

事例1 低学年児童の思考を補助するICTの活用事例

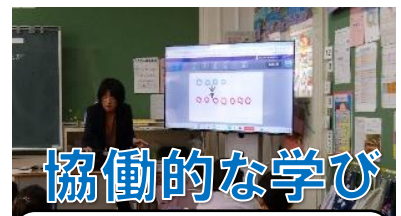
学校種：小学校
 学年：1年生
 教科：算数

1年生でもやり方さえ学べば、ICTを活用した個別最適な学びを進めることが可能に。

内容：ミライシードのオクリンクを使用し、算数で「はじめからある数」と「あとから増える数」を色分けして視覚的に捉えさせて考えた。また、図で考えたあとには、文章もデジタルで残し、全体で共有した。



個別最適な学び



協働的な学び

自分のシートに図で表す

色分けして確認後、教師へ提出

文章で表現し、その後ペアで発表し合う

対話的な学習のあとに何人かが全体で発表し、教師と共通理解を図る

事例2 デジタル・ポートフォリオを活用した探究的な学びの推進

学校種：小学校・中学校
 学年：小学6年生、中学3年生
 教科：総合的な学習の時間

自分の学びの足跡を端末に記録しておくことで、様々な教科に既習事項を活かす。

内容：小中学校共に、**普段の学習記録を Google スライドにまとめ、蓄積している。記録したデータには、日付や内容等の名前をつけて整理しておく。**自分が活用したいときに必要な情報を引き出し使用できるようにしておくことで、主体性をもって学習に取り組むことができる。

小学6年生



探究的な学び方を学ぶ



吉川市のまちづくりを学ぶ



校外学習で市外のまちを学ぶ

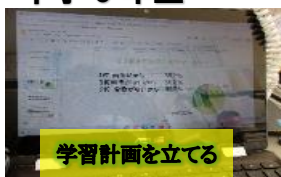


よりよいまちづくりについて考える



自分たちの提案を校内や校外に向けて発表する

中学3年生



学習計画を立てる



校外学習で自分の学習計画に必要な情報を集める



学習計画に沿って自分なりのまとめを行う



個で学んだ内容を集団でまとめる



学年内で発表

事例 3

個別最適な学びと協働的な学びを充実するための小中一貫で取り組むデジタル・シティズンシップ教育

学校種：小学校・中学校

学 年：中学 2 年生×小学 5 年生

教 科：総合的な学習の時間

内 容：中学生が総合的な学習の時間で学んだデジタル・シティズンシップについて、実体験や自分の考えを含めながら、同じ中学校区の小学校 2 校を訪問し、小学生に対し、プレゼンを実施した。

個別最適な学びを協働的な学びへとつなげるために小中一貫を活用。

中学生がデジタル・シティズンシップについて個人で学びを進める

中学生同士で個々の学びをまとめ、グループで発表計画を立てる

小学生向けに伝える内容を精査する

小学校を訪問し、発表を実施した後小学生と話し合いを実施し、さらに学びを深める



このグループでは、中学生が自分の実体験も交えながら SNS の特性について発表を実施した。

事例 4

生成 AI を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

学校種：小学校

学 年：5・6 年生

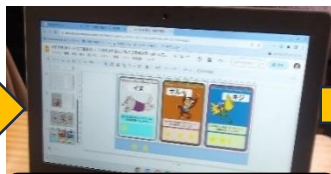
教 科：総合的な学習の時間

内 容：児童が、桃太郎の物語を読み、自分が桃太郎の立場に立ち、「イヌ」「サル」「キジ」の 3 匹の家来の活躍度を評価した。自分が行った評価をグループで説明し、意見交流を行った。その後、chatGPT が出した AI の考える 3 匹の家来の評価と自分の出した評価を比較し、生成 AI の回答が全て正しいわけではないことや、生成 AI がただ情報を調べるためのツールではなく、自分の考えを深めることができるという活用方法の広がり进行学习した。

生成 AI を自分の考えを確かめる場に。



桃太郎の物語を読み、3 家来の評価を実施



評価は Google スライドにまとめ、教師へ提出



グループで自分の考えを発表し、学びを広げ、深める



chatGPT の回答を確認し、自分の考えと比較する



最終的な自分の考えを Google フォームに入力し、教師に提出

作業データを Google classroom で配信し、児童がいつでも他の児童の考えを確認できるようにした。協働的な学びのあとに、個別で学びを深める場面を設けた。